

遺言♡寄付®

NPO と社協のための遺言寄付セミナー

『相続・遺言のリアルな話』 ～遺言と寄付の不思議な関係～

日時：2023年11月15日(水)
14:00～16:00

場所：杜のホールはしもと セミナールーム2
神奈川県相模原市緑区橋本3-28-1 ミウヰ橋本8階

講師：鹿内 幸四郎

主催：一般社団法人モメない相続研究会 / 日本相続知財センター相模原支部
後援：相模原市・相模原市社会福祉協議会・税理士法人ハ木会計
日本相続知財センター本部

セミナーに込める講師の想い

【寄付してくださいって話じゃないんです】

『647億円』

日本人が、亡くなった時に行き先（相続人）がなく、国庫に入るお金の1年分の総額。※
今後、右肩上がり、その額が増えていく可能性がある、この『行き先のないお金』
ある意味『意志のないお金』『意志を残せないお金』なのかもしれません。

これを『遺言』を活用し、支援すべき団体に『寄付』することによって『意志あるお金』に
できる方法があります。それが『遺言寄付』（遺贈寄付）です。【続きは裏面へ】

※参考：相続人なき遺産、647億円が国庫入り21年度過去最高 [朝日新聞デジタル]

【セミナーの内容】

- ・トラブルパターン
- ・相続トラブルチェックシート
- ・遺言作成のポイント
- ・遺言♡寄付と予備的遺言の関係性、他

申し込み方法

【QRコード】

携帯のカメラなどでQRコードを読み込み
専用フォームからお申し込みください ▶▶▶

【お電話】

事務局：042-703-7371（平日：8:30～17:00）



さがみはら
SDGs
パートナー
さがみはら市社会福祉協議会

遺言♡寄付®



セミナーに込める講師の“想い”とは…

講師：
日本相続知財センター本部 / 札幌
専務理事 鹿内 幸四郎 [自己紹介サイト▶](#)



『遺言寄付』を必要としている団体は日本国内にあります。
ただ、寄付に至るまでのハードルがとても高く、阻害要因もたくさんあり、それをクリアすべき「課題」や「考え方」を、遺言寄付を「重要な活動資金」にしたいと考えている団体の役員やスタッフの皆様には『仕組み』や『注意点』についてお伝えしたいと考え、このセミナーを企画しました。

【応援したい団体】

- NPO 法人、社会福祉法人、学校法人、宗教法人
- 地方自治体、奨学金、育英基金
- 社会貢献団体
- 国境なき医師団、日本財団、日本赤十字社、国際貢献
- 殺処分から救う保護犬活動、盲導犬協会
- ふるさとの海や山や川の環境保全
- 障がい者や高齢者をサポートしている地域の社会福祉協議会
- こども食堂
- 手をつなぐ育成会などの障がい者の保護者や支援者
- 母子家庭を応援
- SDGs のゴールを目指す活動
- 途上国支援の支援

などなど、私たちの応援すべき、大切な活動を頑張っている団体は、たくさんたくさんあると思うのです。

より良い社会を作るために活動をしている、そんな団体を応援したい。
私たちが『地球のために出来ること』を本気で一緒に考えたいと思ったのです。
綺麗ごと聞こえるかもしれませんが、それを実現するためにも『お金』が必要です。

そこで『遺言寄付』（私たちは「ゆいごんきふ」と呼びます）について、皆さんと一緒に知恵を絞りたいと考えました。

従来、私たち日本相続知財センターグループは全国42（2023年6月時点）支部において、「遺言文化の創造」をすることにより、大切な家族が『争族・争続』にならないように「遺言作成や遺言執行のサポート」する活動をしてきました。

「遺言」が、家族のトラブルを回避し、「幸せで豊かな人生」をサポートするものであるならば、その大切な機能のひとつに「よりよい社会を作るために直接的な活動資金の提供」を必要とされる公益団体にお届けできたらと考えました。

ロールモデルの 日本相続知財センター札幌



札幌市・円山動物園
寄付・遺贈寄付に関する協力協定書調印式



札幌市 遺贈寄付に関する協定締結式